

平成 28 年度 多様な入札契約方式モデル事業を選定しました

～事業の課題に対応した入札契約方式の活用促進に向けて～

地方公共団体が実施する事業の様々な課題に対応した入札契約方式の活用を支援する「多様な入札契約方式モデル事業」について、平成 28 年度の支援案件として2件選定しました。

国土交通省では、公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 56 号）等の施行を踏まえ、発注者である地方公共団体における多様な入札契約方式の導入・活用を促進するため、平成 26 年度から他の発注者のモデルとなる発注への支援を実施する取組「多様な入札契約方式モデル事業」を開始しています。

今年度も引き続き、発注に向けた支援を実施する具体的な案件を全国の地方公共団体から広く募集し（※1）、応募のあった中から外部有識者（※2）の意見を踏まえ、今般、2件の支援案件を選定しましたので、お知らせします。

今後は国土交通省にて選定する支援事業者を地方公共団体に派遣し、外部有識者の助言も得ながら対象事業への支援を進めてまいります。

1. 今回選定された支援案件（モデル事業）

地方公共団体	支援対象事業
高松市（香川県）	給食センター建設事業
善通寺市（香川県）	新庁舎建設事業

2. 今後の予定

6月上旬	モデル事業支援者の公募
7月上旬	モデル事業支援者の選定
7月上旬～3月	モデル事業の発注に向けた支援

（※1） 多様な入札契約方式モデル事業の募集概要については、下記 URL をご参照ください。
http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk1_000118.html
募集期間：4月11日～5月13日

（※2） 多様な入札契約方式モデル事業選定・推進委員会 外部有識者委員（敬称略）
小澤 一雅 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授
大森 文彦 弁護士・東洋大学法学部教授
古阪 秀三 京都大学大学院工学研究科教授

<問い合わせ先>

国土交通省土地・建設産業局建設業課入札制度企画指導室 山根、今井
電話 03-5253-8111（内線 24723、24704）、夜間直通 03-5253-8278
FAX 03-5253-1553